

# 桑野塾

桑野塾 検索  
http://deracine.foo.jp/kuwanojuku/

大学などの研究者に限らず、興味を持って研究していることを自由に発表しあう「広場」です。  
どなたでもご参加いただけます。  
それぞれの興味が少しずつ重なり合うことで、新たな知見を見いだそうという場です。

## 第88回

2025年 11月29日(土)  
15:00 ~ 18:00

早稲田大学 戸山キャンパス 36号館 681教室

★ どなたでもご参加いただけます。会場に直接お越しください。開場は14:30。

☆ 終了後、近くの居酒屋で懇親会を開催します。(要申込み・飲食費は別途)

※予約の都合上、懇親会参加をご希望の方は11月26日(水)までにメールでお申込みください。

※報告者・タイトルは変更の可能性もあります。ご了承ください。

参加無料



## ウクライナ侵攻下のロシア駐在体験 & 政治とバレエについて

報告者：中村 有紗



モスクワのボリショイ劇場

ウクライナ侵攻直後の2022年6月～2025年3月までモスクワの在ロシア日本国大使館広報文化部で勤務していた経験から、報道等からはなかなか伝わらない現在のロシアにおける生活のことや大使館での仕事についてロシア人と話す中で感じたことをお話しします。

また、このロシア駐在経験を基に、現在大学院で研究中のテーマについてお話しします。今、ウクライナ侵攻下のロシアでは芸術界も政治に翻弄されています。その中でもバレエを取り上げ、ロシアにおけるバレエの歴史や立ち位置について解説していきます。



●中村 有紗(なかむら ありさ)

東京外国語大学ロシア語専攻卒。  
卒業後は防衛省にてロシア語学職として勤務。  
その後民間企業を経て外務省へ。  
2022年6月から2025年3月までモスクワの  
在ロシア日本国大使館広報文化部に所属。

## 石巻の桑野塾——石巻学と石巻学プラスワンの10年

報告者：大島 幹雄

石巻出身の報告者が、2015年に創刊した石巻の歴史と文化をみんなで深掘りする雑誌「石巻学」とそこから発展した石巻学プラスワンは、石巻の桑野塾のような存在としてさまざまな人々が交差する広場となっている。発刊から10年となった節目の年に、この活動を振り返る。

●大島 幹雄(おおしま みきお)

石巻学プロジェクト代表・サーカス学会会長・桑野塾世話人



石巻の魅力を探る場づくりイベント「石巻学プラスワン」  
@ラ・ストラダ(石巻市立町2丁目)

「石巻学」10号表紙